

2017年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト実施概要

本コンテストを開催して3年目となる今年は、日中国交正常化45周年記念の年でもあります。

日中両国民の理解と友好を深め、日本の学生の中国語学習熱を高めるために、江蘇国際文化交流センターと南京大学、愛知大学の協力のもと、東海地区4県の高等学校、中部9県の大学に、南京大学の一部提携大学も加わり盛大に開催します。

“江蘇杯”は中国語を披露するための活躍の場と、江蘇省への文化旅行や中国屈指の大学で学ぶ機会等を提供します。

1. 主催

日本側：愛知大学

中国側：江蘇国際文化交流センター、南京大学

2. 後援：中華人民共和国駐名古屋総領事館、愛知県、一般社団法人中部経済連合会、一般社団法人日中文化協会、株式会社中日新聞社、一般社団法人東海日中貿易センター、中青旅日本株式会社、特定非営利活動法人愛知県日本中国友好協会、特定非営利活動法人中部日本華人卓球協会

3. 開催日時・会場

高等学校の部、および大学生（中上級班予選^{※1}）の部

2017年12月2日（土）9：30開始（集合9時20分（厳守））

大学の部（初級班・中上級班決勝^{※2}）

2017年12月2日（土）12：30開始（集合12時20分（厳守））

愛知大学 名古屋校舎^{※3} 20階 会議室（愛知県名古屋市中村区平池町4丁目60番6）

名古屋駅より徒歩約10分 またはあおなみ線「ささしまライブ駅」下車徒歩すぐ

<http://www.aichi-u.ac.jp/profile/campus.html>

※1：応募者多数の場合は、同日午前中に予選を実施します。

※2：中上級班参加者は、午前中の予選通過者です。

※3：駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。会場までの交通費は各自負担ください。

4. 参加資格について

出場希望者は以下のすべての条件に該当する必要があります。

※虚偽の申請があった場合、本大会への参加、賞および入賞活動への参加権を無効とします。

高等学校の部

- (1) 日本国籍を有し、東海地区（愛知県、岐阜県、静岡県、三重県）の高等学校に在籍する高等学校生。
- (2) 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。
- (3) 中国語学習歴が1年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。
- (4) 所定の申請書類を期日までに提出し、本コンテスト実施委員会の審査を通過した者（詳細は8.を参照）。

大学の部

- (1) 中部地区（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県、新潟県、長野県、富山県、石川県、福井県）の大学に在籍する大学生または大学院生と、南京大学の一部提携大学に在籍する大学生または大学院生（京都大学、奈良女子大学、津田塾大学、静岡大学）。
- (2) 両親のどちらも中国語を母語としない者で、参加者本人も中国語を母語としない者。
- (3) 初級班：
中国語学習歴が1年未満で、中国語圏での学習歴および生活歴のない者。
昨年度の本大会で初級班に出場した者は、いずれの賞も獲得できなかった者。
※昨年度の本大会で初級班に出場し、いずれかの賞を獲得した者は、中上級班へ出場してください。
中上級班：
中国語学習歴が1年以上で、中国語圏での学習歴および生活歴が1年を超えない者。
昨年度の本大会で中上級班に出場した者は、いずれの賞も獲得できなかった者。
※ただし今回参加する際の発表原稿は、未発表原稿とする。
- (4) 所定の申請書類を期日までに提出し、本コンテスト委員会の審査を通過した者（詳細は8.を参照）。

5. 実施内容について

高等学校の部

- 朗読 (A、B あわせて 5 分以内) : A. 自己紹介 (1 分以内) 時間を超過した場合は減点対象となります。
B. 朗読課題文 2 編のうち 1 編を選択 (詳細は添付 4 を参照)。
※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。

大学の部

- (1) 初級班 (A、B あわせて 5 分以内) : A. 自己紹介 (1 分以内) 時間を超過した場合は減点対象となります。
B. 朗読課題文 2 編のうち 1 編を選択 (詳細は添付 5 を参照)。
※自己紹介の際、学校名は名乗らないでください。
- (2) 中上級班 (A、B あわせて 7 分以内) :
A. スピーチ 4 分以内 : 内容は中国に関するもので、自身で準備した作品に限る。
※冒頭、学校名は名乗らないでください。
※原稿提出後に、大幅な変更があった場合は減点となる可能性があります。
B. 回答 : スピーチ終了後、審査員による口頭とスクリーン表示形式等による 2 つの質問が中国語でなされます。
質問は、スピーチに関する内容と江蘇省に関する内容の各 1 問で、中国語で回答いただきます。
江蘇省に関する資料は、事前審査通過者にのみ、郵送にてお送りします。

6. 審査基準について

当日、中国側と日本側で構成される審査員により審査し、10 点満点で、0.1 点単位で点数化します。

- 高等学校の部 : A. 自己紹介 (4 点) : 内容、発音、単語や抑揚等
B. 朗読 (6 点) : 熟練、発音、技巧等

大学の部 :

- (1) 初級班 : A. 自己紹介 (4 点) : 内容、発音、単語や抑揚等
B. 朗読 (6 点) : 熟練、発音、技巧等
(2) 中上級班 : A. スピーチ (7 点) : 内容、発音、技巧や効果等
B. 回答 (3 点) : 正確さ、完成度、流暢さ等

※ 各分野とも、指定された制限時間を超えた場合は減点となります。

7. 賞について

高等学校の部 :

- (1) 一等賞 (3 名) : 賞状の授与および図書カード 1 万円
(2) 二等賞 (7 名) : 賞状の授与および図書カード 5 千円
(3) 中国駐名古屋総領事賞 (1 名) : 賞状の授与および図書カード 1 万円
(4) 記念賞 (参加者全員) : 記念品贈呈

大学の部 :

- (1) 特等賞 (中上級班から 1 名) : 賞状の授与および以下よりいずれかを選択可。
ただし、昨年度、中上級班に参加し 8 日間の江蘇省文化旅行に参加したものは③は選択できません。
①南京大学 (修士課程) への留学 (2-3 年) ※¹
(中国政府奨学金への推薦資格を授与、中国政府奨学金への審査を通過した場合に以下を適用。
学費・宿舎費・医療保険および毎月の生活費を含む奨学金を支給。航空券等は自費とする。
賞獲得者は 2018 年 1 月以降、南京大学のいずれかの研究科へ申請書を提出のこと)
研究科等情報は以下の URL を参照のこと。
<http://grawww.nju.edu.cn/main.htm>
②南京大学での中国語学留学 (1 セメスター※¹) の奨学金 (学費)。他は自費とする。
(2018 年 9 月から留学を希望する場合は所属大学の手続きに基づいた上で 2018 年 5 月末までに、
南京大学ホームページ上で所定の入力手続きを完了してください(その後、関係書類を受領の際には
400 元が必要です))
③8 日間の江蘇省文化旅行の参加 (2018 年 8 月予定)
往復国際航空券および中国到着後の旅行費用。
(2) 一等賞 (11 名) : 賞状の授与および以下よりいずれかを選択可。

ただし、昨年度、中上級班に参加し8日間の江蘇省文化旅行に参加したものは②は選択できません。

①南京大学での1セメスター中国語学留学^{※1}の奨学金(学費)。他は自費とする。

②8日間の江蘇省文化旅行の参加(2018年8月予定)。

往復国際航空券および中国到着後の旅行費用。

(3) 二等賞(16名)

賞状の授与および南京大学4週間の短期中国語留学^{※2}(2018年8月予定)の奨学金(学費)。

(4) 中国駐名古屋総領事賞(1名): 賞状の授与および図書カード1万円

(5) 中日国交正常化45周年特別賞(中上級班から1名): 賞状の授与および商品券3万円

(6) 記念賞(参加者全員): 記念品贈呈

※ 特等入賞者および一等入賞者が8日間の文化旅行参加権を放棄した場合、主催者は2等入賞者に8日間の文化旅行を選択できる旨の通知を行います。その通知は、大会時の成績上位者から順に通知し、選択いただきます。

※1 ビザおよび航空券等は各自で手配いただきます。なお、留学に関する手続きは、南京大学および在籍する各大学の規程等に基づき、各自行ってください。コンテスト終了後に、南京大学から直接本人に入学に関する方法等が連絡されます。修士課程への留学は1年間の猶予があります(2019年9月入学まで延長可)。

※2 渡航にかかる航空券や、ビザ等は各自手配ください。

8. 申込方法等

高等学校の部

(1) 必要書類: ①申込書1通(添付1参照) ②所属高等学校の生徒手帳等、顔写真頁(写)1通(モノクロ・A4)

(2) 申込方法: 必要書類を、以下【提出先・問合せ先】まで郵送のほか、①のデータを同連絡先に記載のメールアドレスまで、本文に氏名記載の上、送信提出のこと(①のファイル送信の際は自署サイン箇所は入力してください)。

(3) 申込締切: 2017年10月20日(金) 当日消印有効(メール送信期限は、同日17時まで)

大学の部

[初級班]

(1) 必要書類: ①申込書1通(添付2参照) ②所属大学の学生証(写)1通(モノクロ・A4)

③音声ファイルデータ

1. 最初に「氏名」を中国語で言ってから、続いて朗読課題文を録音してください(自己紹介は不要)。

2. 音声ファイルはMP3、WMA等のデータ形式で保存してください。

3. ファイル名は「氏名」としてください。

4. 音声は鮮明に聞こえるように録音してください。

5. 容量等の都合で送信が困難な場合は、以下のURLも参考にしてください。

https://free.filesend.to/fileup_free (アップロード式(無料))

ただし、この方法で提出した場合は、提出した先のURLを【提出先・問合せ先】で指定のメールアドレスまで、必ず連絡してください。連絡がない場合は、受取ができません。

(2) 申込方法: ①②を、以下【提出先・問合せ先】に郵送の上、①③のデータを同連絡先に記載のメールアドレスまで送信提出のこと(①ファイル送信の際は自署サイン箇所は入力ください)。

(3) 申込期限: 2017年10月20日(金) 当日消印有効(メール送信期限は、同日17時まで)

※申請者が10名を超えた場合、同コンテスト委員会は提出いただいた資料により、事前審査を行います。

[中上級班]

(1) 必要書類: ①申込書1通(添付2参照) ②所属大学等の学生証(写)1通(モノクロ・A4)

③スピーチ原稿(添付3参照。中文・日文の各1通を所定の様式により提出)

(2) 申込方法: ①~③を、以下【提出先・問合せ先】に郵送の上、①③のデータを同連絡先に記載のメールアドレスまで送信提出のこと(①ファイル送信の際は自署サイン箇所は入力ください)。

(3) 申込期限: 2017年10月20日(金) 当日消印有効(メール送信期限は、同日17時まで)

※いずれの部門も、応募書類は返却しません。

※応募書類に不備があった場合は失格となります。ご注意ください。

9. 大会参加通知について（高等学校の部、大学の部）

2017年11月6日（月）までに、申込者本人にメールおよび郵送にて連絡します。

なお、事前審査、当日審査結果に関する問い合わせは一切受け付けません。ご了承ください。

10. 添付1 高等学校の部 2017年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト参加申込書
添付2 大学の部 2017年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト参加申込書(初級班・中上級班共通)
添付3 大学の部(中上級班) 2017年“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト原稿(中国語版、日本語版)
添付4 2017年江蘇杯 高等学校の部 朗読課題文(2編)
添付5 2017年江蘇杯 大学の部(初級班) 朗読課題文(2編)

【提出先・問合せ先】 ※問合せはメールにてお願いします

〒453-8777

愛知県名古屋市中村区平池町四丁目60番6

愛知大学 国際交流課 国際教育推進係

“江蘇杯”中国語スピーチコンテスト実施委員会

E-mail : stglobal@ml.aichi-u.ac.jp